

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月8日

上場会社名 株式会社タカミヤ 上場取引所 東
 コード番号 2445 URL <https://www.takamiya.co/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 高宮 一雅 TEL 06-6375-3918
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部経理部長 (氏名) 辰見 知哉
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	28,757	△16.1	1,573	△43.3	1,425	△45.5	856	△51.1
2020年3月期第3四半期	34,291	7.6	2,772	38.2	2,614	33.2	1,750	48.1

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,004百万円 (△41.6%) 2020年3月期第3四半期 1,718百万円 (60.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	18.39	17.87
2020年3月期第3四半期	39.40	38.30

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	58,137	18,901	31.6	394.80
2020年3月期	59,282	18,497	30.5	387.68

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 18,385百万円 2020年3月期 18,054百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	6.00	-	8.00	14.00
2021年3月期	-	6.00	-	-	-
2021年3月期 (予想)	-	-	-	8.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,750	△11.5	2,200	△40.6	2,000	△43.5	1,270	△46.4	27.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	46,577,000株	2020年3月期	46,577,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	7,020株	2020年3月期	7,020株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	46,569,980株	2020年3月期3Q	44,417,426株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定であります。（2月17日掲載予定）

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルスの感染症拡大により、厳しい状況からのスタートとなりました。各国の状況、対応は様々ですが、一部では経済活動も再開され、緩やかな回復基調へ推移するだろうと期待されておりました。しかしながら足元では、変異種を含めた新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い、経済活動が再び制限され、依然として厳しい状況が続いております。

当社グループが関連する国内建設業界は、公共工事は堅調に推移したものの、民間建設工事の一部の現場において、工事の中断や遅延、着工の延期など、弱含みで推移しており、今後の工事動向に留意する必要があります。海外におきましても、販売子会社が所在するフィリピン共和国では、政府による外出・移動制限措置が緩和されつつあるものの、先行き不透明な厳しい状況が続いております。

このような環境の中で、当社グループは、2021年3月期を最終年度とする中期経営計画において、「トランスフォームにより新たな価値を創造し、業界の質的発展を牽引する企業グループを目指す」という経営ビジョンを掲げ、経営基盤の強化、収益基盤の革新、海外展開の加速、新たな成長事業の創出、この4施策に取り組んでおります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高28,757,406千円(前年同期比16.1%減)、営業利益1,573,140千円(前年同期比43.3%減)、経常利益1,425,687千円(前年同期比45.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益856,372千円(前年同期比51.1%減)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①販売事業

次世代足場に対する関心は、依然として高く、新規及び継続案件ともに、引合いは堅調に推移いたしました。しかしながら、先行き不透明な情勢が、企業マインドを押し下げ、顧客が購入の最終決定を保留するという動きがみられました。

これらの結果、売上高7,995,773千円(前年同期比28.9%減)、営業利益839,818千円(前年同期比40.6%減)となりました。

②レンタル事業

工事の中断や遅延、着工の延期により、仮設機材稼働の出荷は減少いたしました。収益面では、大型現場終了に伴う仮設機材の返却による機材整備費の増加、センター移転に伴う仮設機材の移動運搬費の増加などにより、セグメント利益率が低下いたしました。

これらの結果、売上高18,577,021千円(前年同期比4.7%減)、営業利益1,832,124千円(前年同期比20.4%減)となりました。

③海外事業

販売子会社であるDIMENSION-ALL INC. (フィリピン) におきましては、当第3四半期連結累計期間の前半に発令された、マニラ首都圏の外出・移動制限措置により事業活動が制限され、大幅な減収となりました。製造子会社である、ホリーコリア(韓国)及びホリーベトナム(ベトナム)においては、原材料・部品の調達に大きな影響はなく、日本向けの仮設機材の製造及び販売は、順調に推移いたしました。

これらの結果、売上高3,868,601千円(前年同期比30.1%減)、営業損失43,991千円(前年同四半期は営業利益300,476千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、58,137,349千円となり、前連結会計年度末と比べ1,145,187千円減少いたしました。この主な要因は、現金及び預金の増加954,428千円、受取手形及び売掛金の減少2,222,073千円、商品及び製品の増加549,501千円、賃貸資産(純額)の減少1,149,312千円等によるものであります。

負債合計は、39,235,956千円となり、前連結会計年度末と比べ1,548,775千円減少いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少915,494千円、短期借入金の増加2,473,420千円、未払法人税等の減少589,662千円、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)の減少2,194,196千円等によるものであります。

純資産合計は、18,901,393千円となり、前連結会計年度末と比べ403,587千円増加いたしました。この主な要因は、利益剰余金の増加204,392千円、為替換算調整勘定の増加92,641千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績につきましては、2020年11月6日の「2021年3月期第2四半期連結(累計)業績の前年同期実績との差異及び通期連結業績予想に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,242,638	8,197,066
受取手形及び売掛金	14,101,176	11,879,103
商品及び製品	2,933,259	3,482,761
仕掛品	781,907	1,080,040
原材料及び貯蔵品	1,002,598	1,034,815
その他	695,502	659,471
貸倒引当金	△348,400	△373,215
流動資産合計	26,408,683	25,960,043
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産		
減価償却累計額	△24,579,285	△25,708,377
貸貸資産(純額)	14,907,443	13,758,131
建物及び構築物		
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,438,205	△3,666,228
建物及び構築物(純額)	3,798,521	4,239,557
機械装置及び運搬具		
減価償却累計額	△1,320,016	△1,536,240
機械装置及び運搬具(純額)	1,259,918	1,241,347
土地	7,839,049	7,846,471
リース資産		
減価償却累計額	△512,240	△559,707
リース資産(純額)	551,038	492,233
建設仮勘定	132,830	171,932
その他	1,133,860	1,322,469
減価償却累計額	△823,339	△939,018
その他(純額)	310,521	383,451
有形固定資産合計	28,799,323	28,133,125
無形固定資産		
借地権	327,821	327,821
のれん	159,124	118,910
その他	452,911	520,280
無形固定資産合計	939,858	967,012
投資その他の資産		
投資有価証券	444,763	481,686
差入保証金	691,564	715,311
退職給付に係る資産	42,700	40,441
繰延税金資産	799,903	642,579
その他	1,189,853	1,230,362
貸倒引当金	△34,112	△33,212
投資その他の資産合計	3,134,672	3,077,168
固定資産合計	32,873,854	32,177,306
資産合計	59,282,537	58,137,349

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,427,178	5,511,683
短期借入金	5,400,480	7,873,900
1年内償還予定の社債	421,000	921,000
1年内返済予定の長期借入金	5,810,651	5,451,174
リース債務	359,292	378,453
未払法人税等	766,520	176,857
賞与引当金	292,189	112,619
役員賞与引当金	8,630	—
設備関係支払手形	136,537	154,754
その他	2,107,963	2,313,559
流動負債合計	21,730,443	22,894,002
固定負債		
社債	3,599,000	2,913,500
長期借入金	11,823,485	9,988,766
リース債務	1,377,246	1,186,245
退職給付に係る負債	945,664	965,331
資産除去債務	12,800	13,035
その他	1,296,091	1,275,075
固定負債合計	19,054,288	16,341,953
負債合計	40,784,731	39,235,956
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,050,114	1,050,114
資本剰余金	1,908,539	1,908,539
利益剰余金	15,186,825	15,391,218
自己株式	△3,331	△3,331
株主資本合計	18,142,147	18,346,540
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,282	39,815
繰延ヘッジ損益	△15,334	△8,844
為替換算調整勘定	△23,183	69,458
退職給付に係る調整累計額	△65,508	△61,046
その他の包括利益累計額合計	△87,743	39,382
新株予約権	306,115	357,461
非支配株主持分	137,286	158,009
純資産合計	18,497,805	18,901,393
負債純資産合計	59,282,537	58,137,349

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	34,291,954	28,757,406
売上原価	23,816,172	20,185,915
売上総利益	10,475,781	8,571,490
販売費及び一般管理費	7,702,938	6,998,349
営業利益	2,772,843	1,573,140
営業外収益		
受取利息	7,852	5,649
受取配当金	11,756	10,802
受取賃貸料	55,427	55,968
賃貸資産受入益	7,559	6,157
スクラップ売却収入	58,669	43,746
その他	94,738	101,406
営業外収益合計	236,004	223,730
営業外費用		
支払利息	200,929	185,335
支払手数料	48,207	51,371
為替差損	36,868	76,381
貸倒損失	63,206	—
その他	45,142	58,094
営業外費用合計	394,355	371,183
経常利益	2,614,492	1,425,687
特別利益		
固定資産売却益	154,369	4,256
特別利益合計	154,369	4,256
特別損失		
固定資産除却損	2,292	9,168
減損損失	53,134	—
特別損失合計	55,426	9,168
税金等調整前四半期純利益	2,713,436	1,420,775
法人税、住民税及び事業税	773,053	397,448
法人税等調整額	163,735	146,215
法人税等合計	936,788	543,664
四半期純利益	1,776,647	877,111
非支配株主に帰属する四半期純利益	26,508	20,738
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,750,138	856,372

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,776,647	877,111
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,172	23,516
繰延ヘッジ損益	12,622	6,489
為替換算調整勘定	△84,716	92,641
退職給付に係る調整額	370	4,461
その他の包括利益合計	△58,551	127,109
四半期包括利益	1,718,095	1,004,220
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,691,571	983,498
非支配株主に係る四半期包括利益	26,523	20,722

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	販売事業	レンタル事業	海外事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	11,053,972	19,451,275	3,786,705	34,291,954	—	34,291,954
セグメント間の内部 売上高又は振替高	192,786	34,626	1,746,215	1,973,627	△1,973,627	—
計	11,246,758	19,485,902	5,532,921	36,265,582	△1,973,627	34,291,954
セグメント利益	1,414,854	2,301,445	300,476	4,016,776	△1,243,933	2,772,843

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,243,933千円には、セグメント間取引消去225,686千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,469,620千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

報告セグメントに配分されていない減損損失は53,134千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	販売事業	レンタル事業	海外事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	7,892,774	18,549,584	2,315,047	28,757,406	—	28,757,406
セグメント間の内部 売上高又は振替高	102,998	27,437	1,553,554	1,683,990	△1,683,990	—
計	7,995,773	18,577,021	3,868,601	30,441,396	△1,683,990	28,757,406
セグメント利益 又は損失(△)	839,818	1,832,124	△43,991	2,627,950	△1,054,809	1,573,140

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,054,809千円には、セグメント間取引消去239,363千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,294,173千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。